

請求の趣旨	1 被告は、原告に対して、		次の金員を支払え。	
	金	円		
	{ <input type="checkbox"/> 上記金額に対する <input type="checkbox"/> 上記金額の内金}		円に対する}	
平成 年 月 日から平成 年 月 日まで				
の割合による金員				
{ <input type="checkbox"/> 上記金額に対する <input type="checkbox"/> 上記金額の内金}		円に対する}		
{ <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 }から支払済みまで <input type="checkbox"/> 訴状送達の日の翌日				
の割合による遅延損害金				
2 訴訟費用は、被告の負担とする。				
との判決（□及び仮執行の宣言）を求めます。				
紛争の要点（請求の原因）	原告は、被告 に対し、次のとおり金員を貸し付けた。			
	貸付日	平成 年 月 日		
	貸付金額	金	円	
	利息の定め	□あり（ ）	□なし	
	返済期の定め	□あり（平成 年 月 日）		
		□なし（平成 年 月 日に返済を申し入れた。）		
	遅延損害金の定め	□あり（ ）	□なし	
連帯保証人	□被告			
その他の特約				
返済状況 □返済なし				
□一部返済あり 平成 年 月 日 金 円				
その他の参考事項				
添付書類	<input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 借用書 <input type="checkbox"/> 念書 <input type="checkbox"/>			